

第25回 第6分科会会議録(概要)		場 所	新宿区区役所第一分庁舎 7階研修室
日 時	平成18年7月22日	記録者	高野リーダー
	午後1時00分～午後3時10分	責任者	区事務局(荒井)
<p>会議出席者：29名 傍聴者1名 (区民委員：26名 学識委員：2名 区職員：1名)</p>			
<p>配布資料</p> <p>進行次第</p> <p>第6分科会第22回運営委員会記録(概要)</p> <p>基本構想審議会配布資料(抜粋：3種)</p> <p>第6分科会の今後の活動について(委員作成資料)</p> <p>基本構想・後期基本計画・第4次実施計画体系図(委員作成資料)</p> <p>基本構想など・計画体系・提言書抜粋(事務局作成資料)</p> <p>進行内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 基本構想審議会の報告 3 運営委員会の報告 4 今後の分科会活動について 5 その他(事務連絡など) 6 閉 会 <p>概要</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基本構想審議会の報告について(配布資料参照) <ul style="list-style-type: none"> ・審議会配付資料の写しの配付と説明 ・諮問内容の紹介 ・諮問にあたっての運営方針等の確認 <ul style="list-style-type: none"> 区民会議の提言に基づき審議、骨子案の作成、区民会議からの骨子案に対する意見書を踏まえる、基本計画と都市マスタープランを総合化していく、学識委員を中心に起草部会を設置し、骨子案を検討していく。 2 世話人会について <ul style="list-style-type: none"> ・区民会議全体としての大まかな活動：審議会からの骨子案(12月14日予定)に対しての意見提出方法。分科会ごとに検討し、提出前に世話人会を開催し、確認・調整し、取りまとめて提出することで合意。(来年1月12日提出) 			

3 第22回運営委員会の報告について（配布資料参照）

- ・鈴木（幸）運営委員会新座長の報告と全体確認
- ・分科会の活動目的の確認と進め方など
- ・「第6分科会の今後の活動について」（配布資料参照）の説明
- ・コンサル作成資料への対案としてのツリー構造提言の提出

4 今後の分科会活動について

（1）自主自立運営のための庶務・総務など役割分担も決めていかなければならない。

（2）会議開催日の設定について

- ・全体会（情報共有・全体討議）は月1回開催、運営委員会は月2回程度開催、班ごとの会議回数は別途検討する。

（3）班別テーマの設定、新たな班構成、新運営委員の選出について（下表）

- ・班分けするしない、全体活動から班活動への移行、3班あるは4班体制とそれぞれの長短所、運営委員数の関連、全体会と運営委員会の開催数、全体会の運営（議題イメージ）、班人数の多寡調整、テーマ間の関係性と調整、班別検討後の全体での合意、スケジュールと会議開催の増加、班の重複参加などの意見があった。
- ・提言の補足・検証を行っていくことを確認。（章ごと・重点的に検討）

班構成（敬称略） 第1希望で表示：《括弧》内は複数希望：囲みは新運営委員

- | | | |
|---|--------|--|
| 1 | コミュニティ | ：阿部《参・自》、益田《地》、小西《自》、安部、角保、松本《自》、木村（妙） |
| 2 | 参画・協働 | ：樋口、入江《地》、橋本《自》、竹折、高橋 |
| 3 | 自治制度 | ：鈴木（幸）《コ》、小宮《コ・参》、三河 |
| 4 | 多文化共生 | ：河村、山本、梶村（勝）《コ》、上田、稲葉 |
| 5 | 地域安全 | ：竹内《コ》、佐藤《コ》、鎌田《コ》 |

- ・1～3班の中で、統合するかしないかは、班内で別途決めていく。
- ・班を重複する委員の班活動への参加は、各班で日程調整し、リーダーに報告。それを運営委員に戻して各委員に連絡し判断する。
- ・当日の欠席者など班に属していない方に対して、どの班に所属を希望するか確認をとることとする。

5 今後の作業イメージについて

- ・基本構想審議会の進め方は、自由意見交換から骨子案作成、骨子案に対する区民会議からの意見書を経て答申案に変化していく。実質的な審議時間が殆どない中で膨大な答申

を作っていく日程になっている。また、並行して都市計画審議会、地区協議会が動いて、日本でも例のない計画の総合化を図ろうとしている。また、審議のベースになる資料は、現況から課題、区民会議の提言の要約として一方的にコンサルから整理され作られている。これにより区民会議の内容を踏まえませんでしたということになってしまっている。これを防ぐためにも、我々は体系化した資料、政策提言として審議会に投げ込んで、どこまで意向が取り入れられたか示させていくべきと考える。

- ・(基本構想から基本計画、実施計画の体系についての説明後)今日のこれまでの検討は、基本計画ベースの政策体系までの提言(ツリー)を作っていく作業を、どう進めていくかというための班構成、テーマ設定などのためである。

6 その他(事務連絡など)

- ・本日の会議内容については、班構成の意向も含めて、届け出のある欠席者に連絡する。
- ・班内で連絡先をどうしても共有したくない方には、事務局からのルートを設定する。

< 次回日程 >

- ・平成18年8月5日(土)午後1~3時 新宿区役所第一分庁舎 研修室